

日本交通労働総聯盟

東京中電自治會京洪支部

歎願條項

各課共通

一 自治會京洪支部加入自由確認の件

吾等は本年三月組合創立当初に於て會社代表者と會見の結果從業員組合加入に就き何等感^應を加へたることを協約したのである。然るに月を重ねるに従つてその紳士協約は破棄され、あるのみならず今日に至つては加入者と未加入者との間に意識的なるハ格無意識的なるかは知らされども差別的待遇を生ずるに至つたのである。吾等^等は^一今^一會社^と直接交渉してこれを認めざるを得ないのである。よろしく注意する手段を排し、新^三北^三鐵^三心^三を^三反^三し^三得^三て^三從^三業^三員^三の^三自^三由^三意^三志^三を^三東^三縛^三せ^三る^三や^三留^三意^三せ^三ら^三れ^三た^三し。

二 除隊者復職に關する件

未成年後業員にして丁年に達し國家の爲りに入學して除隊後直に失業の浮目に逢ひ飢餓の巷に彷徨ふもの多敷あり。是れは國家社會の立場から頗る重大なる問題である。労働者は入學それ自体既に大きい脅威である。尚除隊後失業するに至つては言語に絶する悲惨事と言はねばならぬ。遂には國家兵制を否定するに至るべきを保し難し。何卒除隊復職^者の制度を設けられたし。

三 健康保険組合設置に關する件

未春一月一日より実施せしむる社會保険の一部たる健康保険組合法は資本家の悪用に依りて歳末迫りたる昨今至る如く紛争を惹起し、或は我等の遺憾とするところである。かゝる態度は没落行徑を辿り、ある産業を標準として定めたる労働者百分二負担を以て遂に一部専庫後業員をして保険省直轄に委ねるに至つたのである。かくの如く消極的態度は明々の法文を盾に同法を悪用せしむることとなり過言はあらず。故に吾等は健康^{（係）}組合設立の第一階段として分資同教の委員に依り促進研究九會を即時設立し合法的手段に依り組合設立を一日も早からしめんことを努力せられんことを望むるのである。